

☆ ☆ ☆ 朝 礼 講 話 ☆ ☆ ☆

1月27日(月)

『睦月』

講話 校長



1月の昔の呼び方を知っている人はありますか？

そうです。「睦月(むつき)」と言います。この、「睦月」に使われている「睦」という漢字は、「仲睦まじい」と使われるように『仲良くする』という意味です。1月は、「お正月で親戚や知り合いが集まり、仲良くする月」ということで、この「睦」という字が使われるようになったそうです。



ところで、ただ集まっているだけでは「仲がいい」とは言いません。相手のことを考えて話をしたり、思いやりをもった行動を取ったりしているときに、「仲がいい」と言います。

仲良くする月「睦月」に、周りのみんなと今まで以上に仲良くできるように、これからどうしていきいかに考えていきましょう。



租税教室

28日(火)に弥富市税務課の下里さんに講師に来ていただき、6年生が租税教室に参加しました。



最初に「救急車は有料なのか？」というクイズから始まり、アメリカやオーストラリアなど、国によっては2万円以上も払わなければならない国があることを教えてもらいました。しかし、日本は税金のおかげで無料になっていることから、税金の必要性にみな納得していました。また、売れっ子の子役など収入が基準を超えていれば、小学生でも税金を払っている例などから税金の仕組みを教えてもらいました。税についてのDVDなども視聴し、税金の仕組みや重要さについてしっかり学ぶことができた1時間でした。



最後に、1億円分の模擬紙幣を持たせてもらい、その重さに驚きながら租税教室を終えました。

